

Focus in 南島原 まちの話題



市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



6

6 独創性豊かな版画作品を展示

第20回セミナーヨ現代版画展覧会が南島原市アートビレッジ・シラクノ(旧白木野小学校)で開催されました。

同版画展には全国各地から9,326点もの応募があり、4月22日から5月8日までの開催期間中、各部門(小学生・中学生・一般・グループ)の入賞作品および招待作家作品89点が展示されました。

また、長崎県美術館においても巡回展が5月17日から22日まで開催され、多くの来場者が小学生らしいダイナミックな作品や中学生の細やかなタッチで描かれた作品などを鑑賞しました。



4

左から、南島原市みんなの森守協議会 長橋会長、松本市長、イオン環境財団 西原事務局次長、降旗氏

4 イオン環境財団がバイオトイレを設置

公益財団法人イオン環境財団が南島原イオンの里山(南有馬町上原)にバイオトイレを4基設置し、4月17日に引渡し式が行われました。

バイオトイレは排せつ物を微生物の働きで分解・処理するトイレのことで、臭いを軽減させるほか、洗浄水が少量で済むという利点があります。

同財団の西原事務局次長から引渡しを受けた松本市長は「市民の環境教育をはじめ、さまざまなイベント活動など、里山のさらなる活用を目指しており大変ありがたい。これからもイオンの里山を大切に育み、市民の里山として将来へつなげていきたい」とお礼を述べました

式終了後は「春の竹の子掘りと森林環境体験学習」(南島原市みんなの森守協議会主催)が開催され、市内小学生親子50人が参加。地面から出たタケノコを見つけると、慎重に道具を扱い、掘り出すと歓声が上がりました。

参加した児童らは「大きいタケノコがとれてうれしい」「タケノコご飯を作ってもらうのが楽しみ」と笑顔を見せました。



5



5 農業者向けボディケアDVDで元気に!

市地域産業雇用創出チャレンジ支援事業補助金を活用して、農業者向けボディケアDVDを制作した、POWER PARTNER(西有家町)の高橋利広代表が4月18日に市役所を訪れ、松本市長に完成報告を行いました。

JA島原雲仙農協の元職員として、長年農業の現場に携わってきた高橋代表は、多くの農業者が腰や膝に慢性的な痛みを抱えながら農作業を行っていることから「誰でもわかりやすく、実践しやすいボディケア」を広めたいと、ストレッチやエクササイズを解説するDVDの制作に取り組みされました。

高橋代表は「これを機に多くの人にボディケアの重要性を知っていただき、シニア世代が生涯現役で働けることを目指して今後も取り組みたい」と抱負を述べました。



1

1 人を敬う心を大切に

加津佐町津波見地区で「孝子祭」が3年ぶりに開催され、加津佐小学校の児童ら約40人が出席しました。この行事は、親孝行で讃えられた安永安次さんやすながやすしのようにお互いを思いやり、支え合うとともに、人を敬う心など子どもたちの道徳心を育むことを目的としています。

児童代表の森川紗空さんさく(5年生)は「これまで家族や地域の人に支えてもらい、いつも明るい笑顔で元気をもらっていました。安次さんのことを誇りに思い、学んだことを生かして、これからは僕が家族や地域の人に元気を与えられるようになりたいです」と祭文を捧げ、最後に全員で「孝子の歌」を合唱しました。



1

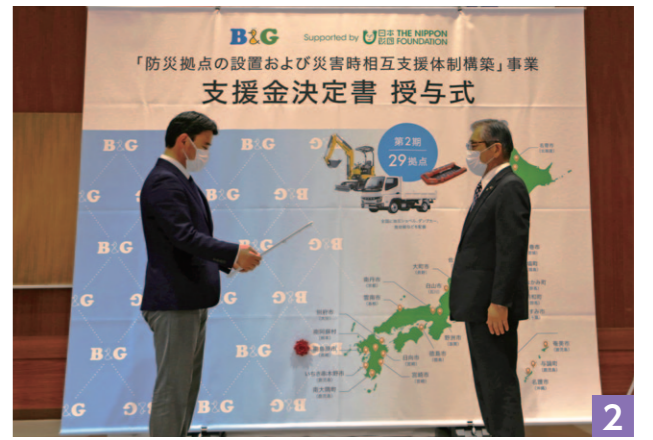


3

3 市内危険箇所を巡視

4月18日、梅雨や台風の出水期を前に、警察や消防など関係機関とともに、過去に冠水被害や土砂崩れなどが発生した場所や浸水被害が予測される場所など、市内3カ所を巡視しました。

今後、各機関と連携を取りながら、防災体制の確立を図っていきます。



2

2 県内初! 本市が防災拠点に選定

公益財団法人B&G財団が推進する、第二期「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業」の防災拠点として、本市が県内で初めて選ばれました。

4月25日に市役所で行われた決定書授与式で、同財団の朝日田常務理事は「南島原市は防災対策や災害時対応に意欲的に取り組まれている。地元消防署や市消防団とも連携を図りながら人材育成に努めていただき、防災拠点としての新たな事業を展開されることを期待しています」と話しました。

市は同財団から3年間で総額3,900万円の支援を受け、各支所に防災倉庫を設置するほか、各種訓練および重機を操作できる人材育成の研修費用などに充てる予定です。

春の叙勲 受章おめでとうございます

春の叙勲の受章者が発表され、本市から1人が受章されました。おめでとうございます。

【春の叙勲】

- 旭日単光章
農事組合法人ながさき南部生産組合 会長代表理事
近藤 一海さん(南有馬町)

県書道展で大賞

第47回県書道展で、山本真紀さん(口之津町)の作品が、部門最高賞の長崎新聞社大賞に輝きました。おめでとうございます。

【長崎新聞社大賞】

- 部門…少字数部門
- 受賞作…「地」
山本 真紀さん(口之津町)